

坂道から見える校舎
～本学院は2026年に創立100周年を迎えます～

Contents

新学長・新校長・新保育園長のご挨拶.....	2	中学・高校からのお知らせ.....	6
新任教職員のご挨拶.....	3	こども園からのお知らせ.....	7
プール・テニスコート・売店・学食リニューアル.....	4	聖書の言葉 / こひつじの会.....	8
大学・黒髪乳児保育園からのお知らせ.....	5		

ご挨拶

～新学長・新校長・新保育園長より～



九州ルーテル学院大学
学長 松本 充右

今年度より大学の学長を務めている松本充右と申します。簡単に自己紹介をさせていただきます。私は生まれも育ちも横浜の生粋のハマっ子です。そんな私が(高校の修学旅行で一度熊本に来たことはありましたが)これまで全く縁がなかった熊本にある当時の九州女学院短期大学に採用されたのは、大学院の教授から熊本の短大で英語の教員を公募しているから応募してみないかと誘われたことがきっかけでした。当時熊本に一人の知り合いもなく、また熊本の右も左も、そして熊本弁も分からない中、同僚の教職員や学生に助けられ、楽しく学院で働かせて頂きながら、あっという間に30数年が経ちました。長く学院に奉職し、この30年間を見てきた者として、「大学は大きな改革の波に揉まれ続けてきた」と率直に感じています。女子短大を男女共学の4年制大学に改組転換した1990年代後半、そして開学直後には教育内容が理解されず学生募集に苦労した2000年代初頭とその後のV字回復。教育の理念を堅持しながらも、時代や社会が求める新しい学科や専攻を模索し、再編を続けたこの10数年。その間学内でも様々な議論や意見の相違もありましたが、教職員は常に良い教育や大学とは何かについて真剣に議論し検討してきた結果として今の姿があると思います。伝統を守りながらも現状にあぐらをかくことなく改善改革をリードしていきたいと思っています。



ルーテル学院中学校・高等学校
校長 鶴山 克郎

4月より内村前校長の後任としてルーテル学院中学・高等学校の校長となりました鶴山克郎と申します。

男女共学化の議論がなされたときから20年以上、この学院で働かせていただいておりますが、まだまだ個人としての力は不十分だと感じております。先生方の意見を聞き、よりよい教育活動が目指せるよう努めてまいります。

日本が抱える少子化の問題は年々厳しさを増してきており、私立学校として他校とは異なる魅力をアピールすることが求められています。2026年の100周年に向け、中高のみならず学院全体として改善が行えるよう、進めていきたいと思っております。

これまで同様、在校生にとって「入学して良かった学校」、保護者にとって「選んで良かった学校」、卒業生にとって「卒業して良かったと思える学校」となれるよう、取り組んでまいります。



九州ルーテル学院大学附属黒髪乳児保育園
園長 雪野 啓子

2022年4月に九州ルーテル学院大学附属黒髪乳児保育園の園長を拝命いたしました雪野啓子と申します。本園は開園7年目を迎え、子ども、保護者に寄り添いながら温かく丁寧な保育、教育に努めております。乳幼児期は人格形成の基礎となる大切な時期です。愛着関係を築き、自己肯定感を育みながら子どもの豊かな育ちを保護者の方とともに支えていきたいと思っております。また、大学の保育ソーシャルワーク研究所と連携し、職員の専門性の向上と保護者支援に努め、保育園が保護者、地域の方々がいっしょに話ができるような、子育てを支える場(拠点)となることを目指しています。子どもたちの輝く未来に向かって、子ども、保護者の幸せを願い、保育園の役割を担って参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

CHECK!!

新任教職員のご紹介



写真上段(向かって左から)

・高橋 秀作
(男子寮 寮監)

・田村 菜々子
(こども園 教員)

・松本 ソニア
(大学 人文学科 准教授)

・山本 幹樹
(大学 人文学科 講師)

写真下段(向かって左から)

・池田 吏穂
(中高 教諭 音楽)

・山下 金子
(中高 教諭 国語)

・森川 泰樹
(中高 教諭 国語)

・佐藤 大誠
(中高 教諭 理科)

教職員代表ご挨拶



ルーテル学院幼稚園
保育教諭 田村 菜々子

今年度より認定こども園 ルーテル学院幼稚園の保育教諭として勤務しています、田村菜々子です。3月まで九州ルーテル学院大学に在学しており、少人数教育の手厚い支援環境のもと、保育者になりたいという夢に向かって学びを深めてきました。現在は4歳児クラスの担任を受け持っています。初めての担任で慣れないことが多く、試行錯誤の日々ですが、子どもたちの笑顔に元気をもらいながら、私も子どもたちと一緒にこの1年成長できるよう頑張りたいと思います。また、子どもたち1人ひとりの育ちに寄り添える保育者を目指し、先生方からたくさんのことを吸収して学びたいと思います。ご縁があり、卒業後も学院の一員として、こども園で働くことができることに感謝するとともに喜びをもって日々を過ごしております。新任で至らぬ面も多いと思いますが、日々学びながら成長していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

教職員代表ご挨拶



ルーテル学院中学校・高等学校
国語科教諭 森川 泰樹

今年度より、ルーテル学院中学校・高等学校にて国語科教員として勤務しております森川泰樹と申します。周囲の先生方や、時には生徒からも多くのことを学ばせていただいています。着任しておよそ半年が経過いたしました。この半年でさまざまな生徒の「顔」を見てきましたが、特に印象に残っているのは目標に向かって努力をしている姿です。高校3年生を担当しているのですが、生徒たちは受験を控えているということもあり、日々の授業や進学・特進課外だけでなく、小論文対策にも精力的に取り組んでいます。また、勉強だけでなく、部活動やクラブ活動、そしてボランティア活動にも熱心に取り組んでいる姿をよく目にします。そのような姿を見て、私自身より一層、生徒の一助になれるよう精進しようと思う日々です。これからも、学院標語である「感恩奉仕」を胸に留め、生徒の目標実現のために邁進してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

全天候型温水プール・人工芝のテニスコートが完成

60年の年数による老朽化と熊本地震での損傷を受け、新プールの建設を、あわせて人工芝のテニスコートを整備しました。設計・監理は株式会社太宏設計事務所、施工は株式会社岩永組様が担当。プールは園児、中高生、大学生など学院全体の保育・授業と部活に利用し、将来的には地域住民への開放も検討します。



↑床面積は1464㎡ 全7コース(25m)



↑4月5日に行われた竣工式の様子



↑東京五輪近代五種元日本代表 島津玲奈さん(高校OG・写真中央)が初泳ぎを披露。福田理事長(写真右)、内田事務局長(写真左)



↑新しいテニスコート(3面)

学院食堂リニューアルオープン



給食の委託業者を変更し、2022年6月1日より学院食堂がリニューアル。初日はいつもよりも多くの学生や教職員で賑わいました。味はもちろん、バランスの考えられたメニューを提供しています。学生や教職員の心もお腹も満たす嬉しいの場となっています！



↑「おかずどれにする?」という楽しい声が聞こえます



↑バランスの考えられたメニュー



↑昼休みにはこんなに大人気!



株式会社エル・サポート

2022年4月4日に九州ルーテル学院グループ(株)エル・サポートが運営する売店「L Shop」が、学院会館内にオープンしました。文具、パン、お弁当、カップ麺、お菓子等取り揃えて、日々、学生及び教職員の方々のオアシスをめざして営業して参りました。学生及び教職員、運営にご協力いただいている業者の方々、皆さまのお陰様でオープンから無事に半年が経過しました。今後も、皆様にとって、より利用しやすい魅力のある売店作りに努めて参ります。これからも応援よろしく願いいたします。



↑売店内の様子

グッズも取り扱っております。日常使いに、また、プレゼントに、思い出にいかがでしょうか。



ファイル



珈琲

長期履修生 松本君のポストカード展を開催しました！



“SHINJI MATSUMOTO Art Exhibition”と題して学生ラウンジの一角でポストカード展を開催しました。開催のきっかけは松本君から届いた1枚の暑中見舞いのハガキでした。てっきり市販のポストカードだと思いましたが、本人に聞くと「自分で描いた!」ということで驚いたのと同時にとても感動しました。松本君は肢体不自由の学生で自由に動かすことができるのは首から上。口にペンをくわえてパソコンを操作し勉強しています。絵を描くのは手描きならぬ「口描き」です。1枚の絵を1日1時間、7日間ほどの時間をかけて描いています。動物のモチーフが多いのですがその絵がとても優しく、力強く、見た人にパワーを与えてくれました。作品展では作業中の様子を動画でもお伝えしました。彼の絵にご興味のある方は大学学生支援課までお問い合わせください。

大西一史熊本市長と学生の意見交換会を開催しました。

6月20日(月)本学チャペルに大西一史熊本市長をお招きし、市長と代表学生5名との意見交換会を行いました。まず大西市長から、ご自身の経験も踏まえながら熊本市の危機管理や熊本地震からの復興、熊本市の現状についてお話を伺いました。代表学生の、熊本YMCAリーダー会会長や、本学院の災害時派遣チームDLAT(Disaster Lutheran Assistance Team)の中心メンバーが、パワーポイントを使って活動報告を行いました。また、「教育現場のICT機器の活用」「専門家によるスポーツの指導」「SDGsにおける福祉の充実」など様々なテーマについて時間の許す限り意見交換を行いました。学生たちにとって、市長に直接自分の意見や思いを述べる機会が与えられ、活発に意見交換を行うことができたことは、大変貴重な経験になったことと思います。



第61回全日本学生なぎなた選手権に出場しました。

8月7日(日)長野県松本市、松本市総合体育館で行われた全日本なぎなた選手権大会に、心理臨床学科1年の松岡志歩さんが出場しました。高校時代よりなぎなたを続けてきた松岡さんは、入学後、なぎなたサークルを自ら立ち上げ今回の出場となりました。結果は1回戦で惜しくも敗退でしたが、九州ルーテル学院大学のなぎなたサークルという新たな扉を開いてくれました。松岡さんは参加した感想として「大学生になると使える技が一つ増えるので、その技を使った打突が多かったように感じます。あと、一つ一つの打突や動きのキレが強くなったり速くなったりしていたので、その対応が難しかったです」と話してくれました。来年も是非出場して、活躍できるようお祈りしています。



今年度から新たに始めました保育園行事をご紹介します。

①合同礼拝・・・毎月1日に 崔大凡チャプレンに来ていただき、礼拝の時間を過ごします。両手をギュッと合わせてお祈りしながら、神様の愛に包まれているを感じています。②えいご遊び・・・第2・第4月曜日に、大学からケビン・アクストン准教授と松本ソニア准教授に来ていただき、3歳児・2歳児を対象に英語遊びを行います。絵本をみたり、体を動かしたりしながら英語に触れています。乳幼児期のさまざまな体験を通して、豊かな心と体を培っていききたいと思います。



礼拝



えいご遊び



高校体育大会が3年ぶりに開催されました!



コロナウイルス感染症拡大防止のため2年間中止となっていた体育大会が、5月14日(土)に高校がパークドームで、5月21日(土)に中学が学院グラウンドで3年ぶりに開催されました。3年生は最初で最後の体育大会となり、中学・高校の生徒会を中心に感染対策をとりながらの開催となりました。プログラムも厳選したものとなりましたが、工夫を凝らしてとても盛り上がった、思い出に残る体育大会となりました。



インターハイ出場・全国高校総合文化祭出場

5月の末より熊本県高等学校総合体育大会および総合文化祭が開催され、本校でも多くの生徒が活躍をし、よい成績をおさめました。なかでも優秀な成績をおさめた部は全国大会に駒を進めました。

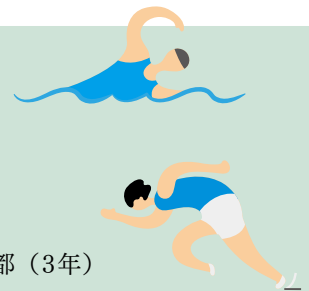
2022年度 全国高等学校総合体育大会出場

【陸上競技】 溝上 加菜 (3年) 平田 優月 (3年) 角銅 菜々 (1年)

【男子ソフトテニス】 上村 光希 (1年) 坂本 旭 (1年)

【水泳】 中村 満幸 (1年) 井上 光聖 (3年) 森永 里久 (3年) 吉村 真都 (3年)
江尻 琉吾 (2年) 緒方 茉旭 (1年)

【少林寺拳法】 男子：堀口 詠冬 (2年) 北里 七星 (3年) 田中 麗珠 (3年) 猪飼 栞汰 (3年)
笹原 健聖 (2年) 福永 雅斗 (1年)
女子：桂木 春名 (3年) 山田 小桃 (3年) 中原妃奈子 (3年)
織田 夢 (2年) 田口 喜来 (1年) 岩下和佳奈 (1年)



第46回全国高等学校総合文化祭出場

【コーラス部】 合唱部門出場

西村 妃晶 (3年) 弓削ゆうあ (3年) 角内 みき (3年) 田中 優衣 (3年) 山下 葉純 (3年)
福山心乃華 (2年) 飯干 真桜 (2年) 猪野 円香 (2年) 山口 潤香 (2年) 濱石奈々香 (2年)

【ハンドベル部】 器楽・管弦楽部門出場

城下 真穂 (3年) 西村 妃晶 (3年) 弓削 ゆうあ (3年) 角内 みき (3年) 田中 優衣 (3年)
馬ノ段咲季 (3年) 泉 亜位瑠 (2年) 高田 掬乃 (2年) 鬼塚 蓮 (2年) 我那覇生祐 (2年)
渡邊 虹海 (2年) 大田黒華愛 (2年) 藤本 莉衣 (2年) 林田 里穂 (1年) 滝口 怜叶 (1年)
河本 蓮華 (1年) 小泉 心 (1年) 城本 紗良 (1年) 宮本 滯 (1年)

認定こども園ルーテル学院幼稚園

今年度の学院報では、こども園の一年間の様子や行事を紹介していきます。こども園は、学院内の緑豊かにかこまれたくつろいだ環境の中で、四季折々の自然にふれ過ごしています。学院構内の散歩や広い運動場を駆けまわり思いっきり遊び、全身を使った遊びや年齢に応じた経験・体験活動を大切にしています。今回は、1学期(4~8月)の活動の様子をご紹介します。キリスト教の行事だけでなく、日々の園生活の中にも恵みをお与えくださる神様に感謝です。

4月

イースター

年長さんが卵にラッピング!! 割れないように大事に持ち帰りました(^-^)

イースター礼拝の後は、お楽しみのたまご探し「みつけたよー!!」



5月

畑作り、苗植え

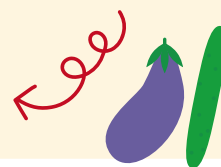
生ごみを持ち寄って土作り

毎年恒例 メーコの毛刈り



夏野菜を植えました

立派に育ちました(^-^)



6月

花の日礼拝

各家庭からお花を持ち寄り、全園児で礼拝をしました。礼拝後はリデルライトや学院内のお世話になっている方々のところへ届けに行きました。



リデルライト訪問 (年長組)

保育参観 6/22~24

学年ごとで保育参観がありました。保護者の方と製作をしたり、わらべ歌遊びなどをして楽しく過ごしました(^-^)



夏のお遊び

泥んこのお風呂



つめたあ〜い

7月

年長組デイキャンプ



7/22

年長組のデイキャンプがありました。熊本博物館でプラネタリウムを鑑賞したり、スイカ割り、水遊び...などあっといふ間の時間でした!!



●願書受付●

11/1~受付開始

〈連絡先〉

TEL / 096-343-3968





中高チャプレン
永吉 穂高

聖書の言葉



石垣りんの詩「洗たく物」を紹介します。

「私どもは身につけたものを／洗っては干し／洗っては干しました。／そして少しでも身ぎれいに暮らそうといたします。／ということ／どうしようもなくまわりを汚してしまう／生きているのちの罪業のようなものを／すすぎ、乾かし、折りたたんで／取り出すことでした。／雨の晴れ間に／白いものがひるがえています。／あれはおこないです。／ごく日常的なことです。／あの旗の下にニンゲンという国があります。／弱い小さい国です。」

聖書で「罪」と訳される「ハマルティア(ギリシャ語)」は、「的外れ」を意味します。的とは神の御旨(意志)です。けれども神が何を考え、何を為そうとされているのかは誰にも分かりません。そのため漏れなく人間とは的外れ・罪ある存在なのだ聖書では表現されています。

新約聖書の時代、神殿には祭儀を執り行う祭司がおり、彼らは「年に一度は必ず神殿に巡礼するように」と、民へ呼びかけていました。彼らの言い分は、「罪によって死ぬべき自分の命の身代わりとして動物を捧げるか、等しい額を献金することで、それまでの1年間に負った罪のけがれを帳消しに出来る」と言うのです。

人間は弱く、時に愚かで失敗を繰り返すし、反省しなければ再び誰かを傷つけてしまいます。洗たく物を洗うように過去の自分の行いを消したいと願おうとも、人生をリセットすることはできません。重要なことは、全てを帳消しにしてまっさらな自分になるのではなく、過去から学び、新たに道を模索して生きることではないでしょうか。

現在は「失敗」が許容されにくい時代です。しかし神は言われます。「わたしはだれの死をも喜ばない。お前たちは立ち帰って、生きよ」と(エゼキエル18:32)。帳消しにして愛す神ではなく、失敗した者として愛してくださる神は、あなたが生きることを望まれます。ここに、新たな一歩を踏み出すためのゆるしと愛があるのです。

2023年度入学者選抜試験日程(大学)

	出願期間	試験日
学校推薦型選抜(指定校)	11月 1日(火) ~ 11月10日(木)	11月19日(土)
学校推薦型選抜(併設校)		
奨学金大学給付型選抜	11月15日(火) ~ 11月24日(木)	12月 3日(土)
学校推薦型選抜(公募)		
一般 I 期 選 抜	1月13日(金) ~ 1月26日(木)	2月 4日(土)
一般 II 期 選 抜	2月15日(水) ~ 2月24日(金)	3月 4日(土)
大学入学共通テスト利用選抜	1月27日(金) ~ 2月 7日(火)	本学独自の試験は行いません
帰国生及び私費外国人留学生選抜	1月13日(金) ~ 1月26日(木)	2月 4日(土)
社会人特別選抜	11月15日(火) ~ 11月24日(木)	12月 3日(土)
編 入 学 選 抜	11月15日(火) ~ 11月24日(木)	12月 3日(土)



高校の試験日程

専 願 ・ 奨 学 入 試	1月18日(水)
一 般 入 試	2月15日(水)

中学の試験日程

専 願 入 試 ・ 奨 学 前 期 入 試	12月10日(土)
奨学後期入試・一般前期入試	1月 7日(土)
一 般 後 期 入 試	2月 4日(土)

こひつじの会のご案内

未就園のお子様と保護者の楽しい子育てサークルです

時 間 10:00~11:00

費 用 年間保険料(初回) 200円 おやつ代(毎回) 100円

今後の日程 10/25・11/8・11/22・12/6・1/10・1/24・2/14・2/28



製作やリズム遊びで
あそぼう!



Luther
九州ルーテル学院報
No.20

発 行 学校法人 九州ルーテル学院
発行日 2022年10月26日
編 集 九州ルーテル学院広報委員会
印 刷 株式会社 河田印刷

ご意見・ご感想は学院広報委員会まで

〒860-8520
熊本市中央区黒髪3-12-16
TEL.096-343-3111 感恩奉仕
houjin@klc.ac.jp ~Gratitude and service~